

# “北條直彦 trio”

北條直彦 piano

池田聡 contrabass

岡田佳大 drums

※マスクの着用を必ずお願いいたします。

※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2022 03月26日(土)

開場 18:30 night live

開演 19:00

(短めの、2ステージ入替無) (1drink 600 ~)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、  
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を  
ご記載下さい。



## 池田聡

1970年5月20日生まれ。神奈川県出身。父はベーシストの池田芳夫。ジャズピアノを高瀬アキ氏・弘勢憲二氏に師事。1994年、中央大学卒 1997年、アサヒグラフ 11月21日号 TOKYO NIGHT CRUSING のコーナーに自己のグループのライブのもようが紹介される。1997年2月、初めてのベースソロライブを行う。2003年10月 宮地 傑 NEW4TET にて NHK-FM「セッション 505」出演。2005年4月 ジャズ批評 125号、バードマン幸田氏による「要注目ミュージシャン」にて紹介される。2007年11月 フランス領ニューカレドニア Gypsy Jazz Festival New Caledonia に福島久雄 GYPSY SWING PROJECT にて出演。2009年10月 見砂直照生誕100年、東京キューバンボーイズ結成60周年記念コンサート 出演。2013年、2014年10月、池田聡 Flamenco×Jazz Unit にて横濱ジャズプロムナードに出演。年2回のクニ三上 (p) ジャパンツアーへの参加の他、大橋美加 (vo) Keiko Borjeson (vo,p) 渡辺匡彦 (vib) 宮前幸弘 (p) 等さまざまなセッションに参加している。ルフォスタ (渋谷)、ジャム音楽院 (横浜)、西立川総合音楽センター (昭島) にてベース講師。「ジャズベーシスト 池田 聡のブログ」

<http://ameblo.jp/ikedasatoshi-b/>

YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/c/SatoshiIKEDA\\_jazzbass](https://www.youtube.com/c/SatoshiIKEDA_jazzbass) も好評。

## 北條直彦

東京芸術大学卒業。作曲、ジャズ研究、ピアノ、現代音楽からジャズ迄、クロスオーバーな守備範囲を持つ。東京文化会館、草月会館、府中の森芸術劇場でオーケストラ曲、室内楽等が演奏されている。ジャズの研究書としてコンテンポラリージャズピアノ (新主流は以降の現代ジャズ技法) 第1巻、第2巻、第3巻、インプロビゼーションとアナリゼ。イントロとエンディングの技法 (この二つは稲森康利との共著)、実践コード進行法 i, II。ピアニストとして国際音楽の日フェスティバル、横浜ジャズプロムナード、横浜旭区ジャズフェスティバルでは名ヴィブラホーン奏者デブ・パイク氏と共演。NHKスタジオ5 05、デジタル放送ミュージックバード他出演多数。CD『ワルツ フォー デビイ? オマージュ トゥー ビルエヴァンス』『コンセプション』『インヴィテーション』等がリリースされている。国際ジャズ教育者協会日本支部常任理事等を歴任。現在、日本音楽舞踊会 議事、同公演局長。日本現代音楽協会 会員。キーボードラボ 主宰。

## 岡田佳大

1964年大阪生まれ。大阪音大在学中にアート・ブレイキーに誘われニューヨークに2年滞在し、様々なセッションに参加。帰国後日野皓正グループに参加。以降、向井滋春、今田勝など多数のグループでライブ、レコーディングに参加し、メロディアスで繊細かつダイナミックな演奏で知られる。嶋津健一トリオ、菊池康正グループなどで活躍する一方、コーラスグループサーカスのサポートを務めるなど、ジャズのみならず、Pop, Funk, Rock など幅広く活躍。現在、NY と東京を行き来し、山中千尋トリオでも活躍中。また、自己アルバム制作にも力を入れ始め、2008年初のリーダー作「Bluesor/ 岡田佳大」をリリース。そして2011年4月「Above the Flowers」をリリース。